

2014年5月24日
発行/日本共産党市議団地域版
自宅/市川市菅野2-14-14-206
Tel/fax 047-323-3640
携帯 090-6310-3294
shimizu@jcp-ichikawa.com
ブログが新しくなりました
http://jcp-shimizu.sblo.jp

日本共産党市議会議員

清水みな子

あおぞらメール No. 7 2



公民館等の値上げ反対署名 「値上げは許せない」



5月10日午後から、「値上げを許さない緊急決起集会」をひらき、40人の参加がありました。

「値上げを許さない市川市民の会」に結集している各団体では、1千筆、2千筆と目標を持って取り組んでいます。「会」では5千筆を目標にしています。

6月市議会に向けて、「公民館、動植物園、スポーツ施設等使用料の値上げ中止を求める」請願署名を集めています。4倍の値上げを聞いた市民からは「ウソでしょ」「誰がこんなことを言っているの。聞いていない」「サークル活動には値上げは死活問題」などの声があがっています。

まず、高坂市議が市政報告。市が考えている受益者負担率なども示し公民館等の値上げを強行したあとは、市内の無料駐輪場の有料化、老人いこいの家施設の有料化、図書館機能の縮小などが市政略会議で検討されており、市民サービスの削減を次々と狙っていると報告。5月末までに何とかも5千筆集めようと思統一しました。

まず、高坂市議が市政報告。市が考えている受益者負担率なども示し公民館等の値上げを強行したあとは、市内の無料駐輪場の有料化、老人いこいの家施設の有料化、図書館機能の縮小などが市政略会議で検討されており、市民サービスの削減を次々と狙っていると報告。5月末までに何とかも5千筆集めようと思統一しました。



特養待機者ゼロをめざす会が署名提出
5月7日、4月に交代した安井福祉部長と田中次長に署名を提出し、懇談しました。

代表の新村さんから、会のこれまでの運動、署名に寄せられた皆さんの思いを伝えました。そして、特養待機者のアンケート、次期計画の進捗、市民から提供された宮久保の土地活用、曾谷6丁目の外環代替地など福祉部長の見解を聞ききました。14日に開かれる市川市福祉審議会に市民アンケートなどが資料として提出され、次期計画の諮問がされるということでした。特養ホーム増設を求めて次期計画にも反映させてほしいと要望しました。

安倍首相が記者会見 憲法解釈変更を検討

5月15日午後、安倍首相は、安保懇（首相の私的諮問機関）で海外での武力行使を全面的に認める報告書が提出されたとして、歴代首相が禁じてきた集団的自衛権行使を認める憲法解釈の変更を検討していく考えを明確にしました。この暴走は断じて許すわけにはいきません。

自民元幹事長も批判

5月18日付赤旗「日曜版」では、自民党元幹事長の加藤紘一さんが登場し、日本の自衛隊を海外に出す解釈改憲は誤りだときっぱり述べています。そして「戦争の道を再び進みかねない」と警告。「私たちは近現代史をよく勉強していない。学校の授業でも教えない。今こそ歴史を学ぶ必要がある」と語っています。



西部地域後援会のバス旅行

5月18日午前8時に国分を出発した43人。今年は、富士山のふもとで、散策や忍野八海など見学し、英気を養いました。朝から夕方まで、雲ひとつない富士山の雄姿が見られて大満足の日でした。



福島・南相馬へボランティア 復興いまだ進まず



4月25、26日と、市川の被災者支援ネットワークの皆さんと一緒に、福島県南相馬へボランティアに行ってきました。「三春の桜」に立ち寄



り、全村避難の飯館村役場と、中学校を見学しました。その途中、上の写真にあるように、除染した土が入った黒いゴミ袋に入れてうずたかく積み上げられている場所が、あちこちにありました。

次に、浪江町と南相馬市の中間にある牧場です。「希望の牧場」と名付けられ、350頭の牛が放し飼いになっています。代表の吉澤さんに話を聞きました。「飼っている牛を捨てて避難することと酪農家たちは苦悩している。自殺した人もいます。そういう放置された牛もここで飼い、寿命をまっとうするまで飼ってあげたい」と。毎月渋谷駅前で、若い人たちに現実を知ってもらおうと、宣伝カーで出かけている

仮設住宅を訪問

ということでした。

2日目は、南相馬市内の仮設住宅を訪問。市川から持参したお米を小分けにして、1軒1軒訪ねて、要望などお聞きしました。津波の写真を見せられる方、引っ越しを9回したという方、4畳半一間にご夫婦で暮らしているお宅におじゃましました。画鋲ひとつ打てない部屋にひっそりと住んでいるという感じですが、今回は事前に許可をと



り、通行が許されない地域（浪江町、大熊町など）を通過して帰途に。写真は手つかずのまま「とみおか駅」。大熊町では線量が13・42マイクロシーベルトありました。

☆5月11日 前進座観劇会

日本共産党南関東ブロック（千葉、神奈川、山梨）合同の前進座貸切公演の観劇会が開かれました。今回の演目は「お染の七役」。終了後、主役の河原崎國太郎さんに志位委員長と田村参議院議員が花束を手渡し、志位委員長があいさつしました。



☆5月12日 市社保協が市に要望書提出

市社保協のメンバーや高崎市議と一緒に松丸保健スポーツ部長に、地域住民の医療改善にかかわる要望書を手渡しました。国府台病院を守る会が行った地域アンケートを基にして、防犯、防災の関係も含めた要望書を作成し、5月末までの回答を求めました。

《主な活動報告 4～5月》

☆4月28日 子ども子育て制度を学習

午前10時半から午後5時半まで、保育研究所が主催した地方議員セミナーに参加しました。テーマは「子ども子育て支援新制度と自治体行政」。国の制度が定まらないまま、自治体では「保育の必要性」「必要量」の認定を受けなければ保育を受けられない制度。市川でも6月議会に条例提案が予定されています。

☆5月1日 千葉県中央メーデー

今朝がたの雨がウソのように晴れ渡ったメーデー日和。県内では松戸や船橋など地域メーデーが開かれています。市川浦安でも地域メーデーを願いデモ行進。

